

鹿市下第780号
令和6年2月5日

鹿島市下水道事業審議会 会長 様

鹿島市長 松尾 勝利



諮 問 書

鹿島市下水道事業審議会条例第2条の規定に基づき、下記のとおり諮問します。

記

1 諮問事項

下水道使用料の適正化について

2 諮問の趣旨

公営企業会計において、汚水に関する下水道事業は下水道使用料で経費を賄い、経営を行う独立採算制をとることが原則とされています。しかし、令和4年度鹿島市下水道事業会計決算では経費回収率が61.58%と低く、一般会計からの繰入金に依存している状況です。

また、令和5年8月に策定した経営戦略での投資・財政計画においては、人口減少・節水機器等の普及により下水道使用料の収入が伸び悩む一方、汚水処理施設の改築等により経営がさらに厳しくなることが推測されます。このため下水道使用料の適正化及び汚水処理費の削減の向上などが課題となりました。

さらに、国も社会資本整備総合交付金を活用する場合の要件として、経費回収率80%以上であることなど、令和7年度以降の交付要件が厳しくなることを示しています。

つきましては、将来にわたり下水道事業の健全な経営を行うには、下水道使用料の適正化を図り、経費回収率の向上が必要となるため、貴審議会の意見を賜りたく諮問いたします。